

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月21日	作成者名	佐々木 敏典	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	--------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	07 人が集い心ふれあうまち	中心となる課	市民生活部・協働推進課
分野	05 国際交流・国際化・国内交流	関係課	
施策	79 国際・国内交流の促進		
施策の目的	教育、文化、スポーツなどあらゆる活動を通じ、地域や国際貢献などの様々な協力活動を図ることができるよう、国内外の地域住民との相互理解や交流を促進します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	友好都市交流事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
国内姉妹・友好都市との交流事業数	国内姉妹・友好都市（美里町・白河市）との交流事業数	件	30	28	29	23	28	23	2
国外姉妹・友好都市との交流事業	国外姉妹・友好都市（開封市・リバプール市）との交流事業数	件	6	2	4	5	6	6	1
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	新型コロナウイルスの影響により国内・国外交流ともほとんどの事業が中止となった。 通年では、国内交流については、民間交流が伸び悩んでおり、特に福島県白河市とは、震災の影響や移動距離の問題もあるなど、活発化していないことが課題となっている。 また、国際交流については、行政間交流及び民間交流共に多額の費用を要するとともに、国際情勢や東日本大震災に伴う諸問題の影響、相手国の国内事情があり、相互交流を円滑に実施していくことが課題となっている。	対応策	国内交流については、スポーツや体験等直接人や物とふれあう交流が主なものであるため、新型コロナウイルス終息後の本格的な再開に向けて、今まで積み重ねてきた交流が途切れてしまわないように関係課や関係団体と連携を密にしていく。 国際交流については、オンラインによる交流などを通して相互の文化交流に努めていく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	国内交流については、新型コロナウイルスの影響により実施事業が大幅に減少した。 国外交流については、国際交流協会が開封市とのオンライン交流事業を実施した。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	人員については、現在も最小人数となっており、海外からの受け入れの際は、一時的に他の担当も含め対応している。予算については、国外交流事業（代表団等の来訪・訪問等）により、一時的な増加は避けられないものの、国内交流については、内容の見直し等、工夫をしながら事業実施をしており、適正規模と考えている。そのため、現状を維持したい。
→		

(評価者コメント)

友好・姉妹都市との交流においては、市民に対し、友好交流事業の意義及び効果について啓発し、友好都市等の魅力を紹介することに力を入れ、身近に感じてもらうと共に事業参加への意識を高めていくことが必要である。新たな事業実施も含め、友好都市等との連絡調整を一層密にしていくことが重要であり、交流を積み重ねていくことにより、市民レベルの交流と相互理解が深化し、戸田市への愛着を育くむ機会となる。
